

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	市民プール
	所在地	あきる野市原小宮353番地
	所管課	あきる野市教育部生涯学習スポーツ課 スポーツ推進係
指定管理者	名 称	シンコースポーツ・アズビル共同事業体
	所在地	台東区台東1丁目27番地1号
	業務内容	① 体育施設及びこれに附属する設備の使用に関する業務 ② 体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 ③ 体育施設等の維持管理に関する業務 ④ その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページ URL		http://www.tama-spo.com/akiruno/index.html
指 定 期 間		平成24年4月1日～平成27年3月31日

2 施設の利用状況等について

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
開館等日数(日)	307	320	320	335
利用者(来客者)数(人)	61,134	78,614	76,339	68,603
前年度比(人)	—	17,480	△2,275	△7,736
前年度比(%)	—	128.6	97.1	89.9
利用料金(売上)合計(千円)	9,621	13,143	11,993	10,932
前年度比(千円)	—	3,522	△1,150	△1,061
前年度比(%)	—	136.6	91.3	91.2

※平成23年度は、市の直営時の数値である。

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項 目		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
収 入	指定管理料	—	55,810	53,762	56,786
	利用料金収入(売上)	—	13,143	11,993	10,932
	自主事業収入	—	5,321	9,583	11,124
	その他の収入	—	0	0	1,173
	計	—	74,275	75,337	80,014
支 出	人件費	—	9,519	9,509	9,205
	維持管理経費	—	30,342	30,355	38,527
	自主事業関係経費	—	3,333	5,201	5,048
	その他の支出	—	30,498	29,505	23,698
	計	—	73,693	74,570	76,477
収支(収入－支出)		—	582	768	3,537

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
○8月に館内にてアンケートを実施しました。 ○意見箱を設置し利用者のご意見を受けニーズに対応しました。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
要望-施設内にムカデがいたので駆除して欲しい。 対応-施設外周に害虫駆除剤を散布しました。
要望-リフレッシュカードを作成しないで、リフレッシュカード料金でプールを利用している人がいるので注意して欲しい。 対応-受付でのチケットとカードの確認を再度徹底しました。
要望-ロッカーのゴム輪が劣化している物が多いので改善して欲しい。 対応-劣化しているゴム輪を新しいゴム輪と入れ替えました。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
○必須事業として水中運動を実施しました。前年比 169 人増となりました。 ○隔週にてワンポイントレッスンを実施しました。 ○障がい者水泳教室の受入れ組数を増やし、より多くの方に利用頂きました。 ○開催する教室や物販で「るのカード」のポイント加算・使用ができることにより、市民の利用拡大に取組みました。 ○屋外プールでの浮輪のレンタルや飲食可能エリアを設置するなどのサービスに取り組みました。 ○スイムキャップに市のキャラクター「森っこサンちゃん」のイラストを入れて販売していることや監視員全員がイラスト入りキャップを付けるなど好評を得ています。 ○従来、監視員室として使用していた2か所をプールの見学席として開放したことにより、保護者の方から好評をいただいております。 ○自動販売機を増設するに当たり、災害時に飲料が取り出せる機能を持たせた自動販売機を設置しました。 ○遠隔監視システムを導入し、24時間体制でサポートするなど設備トラブルによる臨時休館を回避しております。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
○電気使用量は、ヒートポンプの運転時間の見直しを行い、前年比 96.4%と節減できました。また、CO ₂ の削減も行いました。 ○利用者の方にご協力頂いて節電・節水を実施しました。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価																									
<p>利用状況は、今年度の総利用者数（自主事業教室参加者除く）が、68,603人となり、前年に比べ7,736人減少となりました。要因としては、夏期の悪天候による屋外プールの利用者数の減少が挙げられます。なお、屋内プールは、前年の利用者数を上回ることができました。</p> <p>自主事業は、利用者の意見を取り入れた新たな自主事業教室の展開、各種イベントの実施、屋外プール無料開放を行いサービス向上に努めました。</p> <p>【自主事業教室参加者を含めた利用者数推移】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者推移</th> <th>平成 24 年度</th> <th>平成 25 年度</th> <th>平成 26 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">施設利用者</td> <td>屋内</td> <td>41,391</td> <td>37,770</td> <td>40,301</td> </tr> <tr> <td>屋外</td> <td>37,223</td> <td>38,569</td> <td>28,302</td> </tr> <tr> <td>自主事業教室参加者</td> <td>3,747</td> <td>7,486</td> <td>9,561</td> </tr> <tr> <td>総合計</td> <td>82,361</td> <td>83,825</td> <td>78,164</td> </tr> <tr> <td>前年比</td> <td>-%</td> <td>101.8%</td> <td>93.2%</td> </tr> </tbody> </table>	利用者推移	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	施設利用者	屋内	41,391	37,770	40,301	屋外	37,223	38,569	28,302	自主事業教室参加者	3,747	7,486	9,561	総合計	82,361	83,825	78,164	前年比	-%	101.8%	93.2%
利用者推移	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度																						
施設利用者	屋内	41,391	37,770	40,301																					
	屋外	37,223	38,569	28,302																					
自主事業教室参加者	3,747	7,486	9,561																						
総合計	82,361	83,825	78,164																						
前年比	-%	101.8%	93.2%																						

収支状況の収入面では、屋外プールの影響もあり減少しました。自主事業の教室収入は増加し、収入計で前年を上回ることができました。

支出面は利用者の方のご協力により節電を実施して、電気使用量前年比 96.4%と削減することができました。今後もこまめな消灯を心がけ節電に努めてまいります。

総括として、屋内プール・屋外プールともに大きな事故なく運営できたことが一番の成果だと考えています。

27年度は、利用時間を拡大し、市民の方の利用機会拡大とサービス提供を行っていきたいと思います。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
<p>自主事業への参加者の増加は、市民のニーズに対応した教室を実施しているものと思います。今後、高齢者や障がい者を対象とした教室を増やすなど、事業の展開に努めてください。</p> <p>また、利用者が満足して利用していただけるよう、常に利用者の声に耳を傾けるとともに、施設を清潔に保つよう努力してください。</p>	
経費削減の取組	
<p>ヒートポンプの活動時間の見直しで、効率的な節減が図られています。今後も引き続き節減に努めてください。また、利用者が無理なく協力できる範囲で節電・節水を心掛けてください。</p>	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
<p>天候の影響により屋外プールの利用者が減り、年間利用者数が大幅に減少しました。それに伴い利用料金の収入も減少していますが、自主事業収入においては、るのカードの取り入れや物販の工夫などの取組の成果が出ていると思われます。経年劣化による更衣室の汚れやロッカーの錆など利用者から改善の要望がありましたが、早急な対応により改善が図られました。</p> <p>引き続き自主事業教室の充実を図るとともに、利用者の視点に立った施設管理を行い、利用者数の減少につながることをないよう努めてください。</p>	
総合評価	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。